

第8回 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 議事概要

1. 日 時：令和8年9月16日（水）14：00～15：00
2. 開催方式：WEB 会議方式
3. 出席者：伊藤委員（座長）、橋村委員、山口委員、関根委員、大橋委員、三宅委員（代理：池田オブザーバー）、根本委員、柳川委員、古川委員、清水委員
4. 議事(概要)
【主なご意見・ご質問】

議題1）令和7年度大型車の車輪脱落事故発生状況と傾向分析について

- タイヤ専門店で交換を行ったにも関わらず事故に至ったものが27%と高い割合を占めているが、推定される原因にはどのようなものがあるか。
→ 推定される原因として、ひとつには、特に北海道においては初雪の時期が早まったことでタイヤショップに車が殺到し、その結果雑な作業が発生したのではないかと指摘がある。
- タイヤ専門店なので恐らくトルクレンチなども通常の運転手よりは持っていると思う。周知の徹底でより事故の削減が期待できるので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。
→ 承知した。今年度においては、関係団体と協力し、これまで接触機会のなかった独立系タイヤショップへもダイレクトメールを送って注意喚起を予定していることをご報告させていただく。
- タイヤ専門の業態の27%の事故のうち、例えば、ナット、ワッシャー、ボルトにサビがあった件数を分類することは可能か。もしサビがあれば清掃を怠った雑な作業と言えるかもしれないが、そうでない場合は違う原因のケースも考えられる。
→ 今手持ちのデータはないが、7ページの右下のグラフのように、どのような不備だったかを分類することは可能である。
- そういった分析が安全啓発にもつながると思うのでよろしくお願いいたします。
→ 承知した。

議題2）大型車の車輪脱落事故防止対策について

- 特になし

議題3）その他

- 特になし

以上